

# 【オンライン開催】海と森に親しもう！ 復興のプロセスから自然と人間の共生のありかたを考える 講演・交流：宮城県南三陸町



震災当時の副町長や、震災後に復興の一步として設立された団体の代表者に登場いただき、まちづくりや自然との共生の視点から復興の現状や課題を学びます。海や森とのかかわりを見直すきっかけになった震災からどのように復興していったか、またこれからのビジョンをお伝えします。参加者の皆様との交流が南三陸の人々への復興支援につながります。お話やワークを通じて、南三陸町の環境保護に対する取組みや自然との共生のあり方を家族で楽しく学びましょう！

日 程： 1月16日(土)・17日(日) 9:30-12:15

## 1月16日(土) まちづくりと海の話

- ① 命を守るために…災害を通して学んだまちづくり、復興、自然との共生
- ② 震災後に設立したたみこの海パックの想いと取組み、ASCを取得している南三陸の海の水質資源や漁業形態  
南三陸の海の幸を利用したふりかけづくり ※ご自宅にふりかけづくりのキットが届きます。



## 1月17日(日) 復興につながる人と人とのつながりと森の話

- ① 南三陸(被災地)とまわりの人たちのつながりの機会を創出する上で大切なこと
- ② 震災後に設立した YES 工場の想いや理念、取組み、FSCを取得している南三陸の森やその管理方法  
廃棄される三陸杉を使用したフォーク or スプーンづくり ※ご自宅に三陸杉のフォーク or スプーンキットが届きます。



会 場： オンライン開催(Zoom)

参 加 費： 両日参加：6,000円(材料・郵送費込)

16日のみ：3,500円(材料・郵送費込) 23日のみ：3,500円(材料・郵送費込)

主催：一般財団法人青少年国際交流推進センター / 協力：日本青年国際交流機構(IYEO)

当センターは、様々な分野においてリーダーとなる青少年を育成するとともに、人的なネットワークの形成を促進する事業を企画運営しています。日本の地域を理解し発信するとともに、地元住民だけでなく参加者同士のつながりを構築し、新たに活動・交流を展開していくステップとしてこのプログラムを企画しています。